

町に関する話題やイベントなどイメージアップ戦略係が取材したできごとをご紹介します。

町は12月22日、株式会社熊本銀行および株式会社ふくおかフィナンシャルグループと、「地方創生および震災復興に関する包括的連携協定」を締結しました。これは、地方創生の実現に寄与するため、地域の政策課題を共有し、それぞれの資源や機能などの活用を通して幅広く協力しようと、昨年4月に予定されていたものです。震災により延期となつた協定には、復興に関する連携事項が新たに追加されました。熊本銀行本社で行われた締結式では、

町は12月22日、株式会社熊本銀行および株式会社ふくおかフィナンシャルグループと、「地方創生および震災復興に関する包括的連携協定」を締結しました。

これは、地方創生の実現に寄与するため、地域の政策課題を共有し、それぞれの資源や機能などの活用を通して幅広く協力しようと、昨年4月に予定されていたものです。震災により延期となつた協定には、復興に関する連携事項が新たに追加されました。

熊本銀行本社で行われた締結式では、

復興・地方創生に向け連携協定締結

町と熊本銀行、ふくおかフィナンシャルグループ



▲協定書に署名した竹下取締役頭取(左)、西村町長、横田浩二FFG執行役員
◀西村町長と握手する土山取締役常務執行役員

西村町長が「地域の発展に貢献される銀行との連携は復興を強力に後押ししてくれるものと期待します」とあいさつ。竹下英、熊本銀行取締役頭取は、「復旧・復興への支援は、地域に根ざした金融機関として最も重要な使命です」と述べました。

町は、昨年3月に株式会社肥後銀行と「地方創生に関する包括的連携協定」を締結。締結式で土山哲司取締役常務執行役員が、「町の強みを活かした施策に取り組み、積極的に貢献したい」と述べています。震災を受け、同社とは復興に関する連携事項を追加する覚書を交わしています。



短い練習期間にもかかわらず、見事なステージを披露

寄り添いながら楽しみ学ぶ

第26回益城町文化祭が開催

町文化会館で1月14日、町文化協会(堀田清会長)による第26回益城町文化祭が開催されました。

今年は震災の影響により開催が危ぶまれましたが、復興を強く願う多くの人々の協力により、開催にこぎつけることができました。今回はステージ部門で能楽や神楽、和楽器の演奏、合唱などが会場を訪れた人たちに寄り添うように、その心を癒やしていました。

なお、展示部門の発表は3月27日に同館で予定されておりますので、ぜひご覧ください。



Best Smile
今月のベスト笑顔